

「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に5年連続認定されました

森永乳業は、経済産業省と日本健康会議(※)が共同で選出する「健康経営優良法人(大規模法人部門)」に 5 年連続認定されました。また、2 年連続で、グループ会社の横浜森永乳業株式会社も中小規模法人部門にて認定されました。

※ 少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体



森永乳業は、健康経営の推進にむけ、2023 年に健康経営プログラムを見直しました。「森永乳業グループ健康経営戦略マップ」を作成し、健康課題を特定したうえで、その解決に向けた取り組みを実施しています。

大きなテーマとして、「生活習慣の改善」「健康診断の有効活用」「健康関連知識の向上」「組織・職場の環境改善」を掲げ、それぞれ目標を設定しています。

森永乳業グループ 健康経営戦略マップ

https://www.morinagamilk.co.jp/sustainability/people_and_society/pdf/strategy_map.pdf

【健康経営 主要施策】

- ① 生活習慣病等発症予防のための取り組み
- ・30歳以上を対象に人間ドックの受診費用補助ならびに、50歳以上の人間ドックや婦人科系のがん検診に対して費用補助 実施。
- ・20歳代より罹患の可能性のある子宮頸がんについて、郵送検診を無料で受けられる制度あり。
- ② メンタル不全の予防、低減のための取り組み
- ・メンタルヘルス研修を実施している他、管理職向けのラインケア教育やオンライン研修を実施。ストレスチェック後の組織 診断を全事業所で実施し、必要に応じてカウンセラーによる個別フォローアップを開催。
- ・社員や社員の家族が無料で使用できる外部のメンタルヘルス相談窓口設置。
- ③ 治療と仕事の両立支援制度

継続的な治療が必要な社員が安心して働き続けられるよう、治療と仕事の両立のための「時差勤務」「短時間勤務(勤務時間を最大2時間短縮)」「短日(週4日)勤務」を制度化。

また、休業からの復職支援策として、以下のプログラムを実施。

- ・外部リワーク機関との連携により、復職後安定して勤務が継続できるように支援
- ・休業からの復職時に、短時間ならし勤務を含む「復職支援プログラム」を標準制度化
- ・復職後、定期的な産業医面談(原則6カ月間)を実施

かがやく"笑顔"のために

森尔乳業株式会社

〒108-8384 東京都港区芝5-33-1